

実施ケア等の種類	行為	回数
喀痰吸引	口腔内の喀痰吸引	10回以上
	鼻腔内の喀痰吸引	20回以上
	気管カニューレ内部の喀痰吸引	20回以上
経管栄養	胃ろう又は腸ろうによる経管栄養	20回以上
	経鼻経管栄養	20回以上